

令和4年3月31日

三重大学医学部附属病院
病院長 伊佐地 秀司 殿

三重大学医学部附属病院監査委員会
委員長 鈴木 明

令和3年度三重大学医学部附属病院監査委員会報告について

三重大学医学部附属病院監査委員会規程第2条に基づき、監査を実施しましたので、以下のとおり報告いたします。

1. 監査の方法

三重大学医学部附属病院監査委員会規程第2条に基づき、三重大学医学部附属病院における医療に係る安全管理の状況について、以下のとおり管理者等からの説明の聴取及び関係資料の確認、また、現場を巡視することによって現状を確認する方法により、監査を実施した。

- 日時： 第1回 令和3年8月2日（月）14：00～16：00
第2回 令和4年3月14日（月）14：00～15：20
- 場所： 第1回 三重大学医学部附属病院 外来棟5階ホール
第2回 Web（Zoom）、三重大学医学部附属病院 外来棟5階ホール
- 委員長： 鈴木 明（浜松医科大学医学部附属病院医療安全管理室特任准教授）
委員： 片山 眞洋（片山法律事務所弁護士）
委員： 小池 敦（三重県立看護大学看護学部教授）
委員： 奥野 正義（中部電力パワーグリッド株式会社調査役）

2. 監査の内容及び結果

(1) 医療に係る安全管理のための体制の確保に係る措置について

三重大学医学部附属病院における医療に係る安全管理のための体制（医薬品、医療機器、診療用放射線の安全管理を含む。）の確保に係る措置について、医療安全管理責任者から次の項目を中心に説明を受け、適正に行われていることを確認した。

- ・リスクマネジメントマニュアルの改訂内容
- ・中央手術部の運用体制について、ガバナンスの改善取り組み、再発防止策等について説明を受け、麻酔科の立て直しを行ったことを確認した。
- ・薬剤紛失事案について、薬剤の紛失判明に至る経緯、現在までの調査経過と対応、再発防止策等について説明を受け、更なる管理体制の強化を実施したことを確認した。

(2) 新型コロナウイルス感染症に対する取り組み状況について

新型コロナウイルス感染症に対する取り組み状況について報告があった。様々な支援を、各フェーズにおいて臨機応変に行い、また、三重県全体を見据えて対応を行っていることを確認した。

(3) 病院機能評価の取り組み状況について

病院機能評価の取り組み状況についての報告があった。取り組み対応策として、サーベイランスを行う人的体制の整備、継続的にデータ収集・分析ができる体制の整備を行い、改善に努めていることを確認した。

(4) その他

リスクマネジメントマニュアルの改訂について、常日頃から改訂漏れを防ぐ意識を持って行っていることを確認した。

新型コロナウイルスに関して本院から、不安な情報が多い中で、市民が安心できるような情報発信等を積極的に行っていくことを提案した。

3. 総括

三重大学医学部附属病院の医療安全に係る業務について監査を実施した。適正な管理がなされていると認める。